

令和5年6月1日

報道関係各位

Press Release

日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業 ストラディヴァリウス・コンサートの開催と 開催施設の公募について



日本の音楽文化振興への新たな取り組みを

公益財団法人日本音楽財団（会長 海老沢勝二）と公益社団法人全国公立文化施設協会（会長 野村萬斎）は、このたび日本音楽財団が保有する名器ストラディヴァリウスの被貸与者によるコンサートの定期開催とコンサートの収益を原資としたコンサート開催地域における文化振興事業の実施について合意し、令和6年度のコンサート開催施設について公募を開始いたしました。

このコンサートは、世界的に活躍する演奏家による名演と名器の音色を身近なホールでお楽しみいただくとともに、本コンサートのチケット代から得られた収益を地元に戻元し、音楽文化の振興と普及やその他の公益事業に役立てることを目的としています。今年度は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と連携し、びわ湖ホール小ホールにて令和5年9月9日（土）14：00より「ヴェロニカ・エーベルレ ヴァイオリン・リサイタル」（ストラディヴァリウス1700年製ヴァイオリン「ドラゴネッティ」使用）を開催いたします。また、次年度以降は開催施設を公募にて選定させていただきます。

開催施設公募への応募資格は、公立文化施設の所有者もしくは管理者の方で、公演実施後に地元での文化振興事業を実施できる能力を有する方としています。

各公立文化施設の運営に関わる皆様には、当事業の主旨にご賛同の上、ご応募をいただきたく、またクラシックファンの皆様には、ご鑑賞をいただくこと自体が、地域の文化振興にも寄与することとなりますので、ぜひ開催会場へ足をお運びいただくよう、心よりお願い申し上げます。

【公益財団法人日本音楽財団について】

日本音楽財団は1974年に国内の音楽文化の振興と普及を目的として設立され、創立20年を迎えた1994年からは、クラシック音楽を通じた国際貢献を目的として弦楽器の貸与事業を行っています。保有するストラディヴァリウス製ヴァイオリン15挺、チェロ3挺、ヴィオラ1挺及びグアルネリ・デル・ジェス製ヴァイオリン2挺の計21挺を、若手有望演奏家や国際的に活躍する演奏家に国籍を問わず無償貸与し、次世代に継承するための保守・保全も行っています。また、楽器被貸与者による演奏会を開催し、名器の音色に触れる機会を提供しています。日本音楽財団の事業は、日本財団の全面的な支援により実施されています。

日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

URL: <https://www.nmf.or.jp/>

【公益社団法人全国公立文化施設協会について】

公益社団法人全国公立文化施設協会は、1961年に任意団体として設立された全国公立文化施設協議会を母体として生まれた団体で、国立施設から村立施設まで約1,300の公立文化施設が加盟しています。当協会は、全国各地の公立文化施設が連絡提携し、地域の文化振興と地域社会の活性化を図ることによって、わが国の文化芸術の発展と心豊かな社会の実現に寄与することを目的とし、調査研究事業・人材育成事業・文化芸術情報提供事業・保険事業・支援事業の5つを柱としてさまざまな事業を展開しています。

URL: <https://www.zenkoubun.jp/>



公益社団法人
全国公立文化施設協会

【公募要項】下記をご覧ください。

URL: <https://www.zenkoubun.jp/info/2023/0525.html>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

公益社団法人全国公立文化協会
日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業担当
E-mail: nmf_concert@zenkoubun.jp
TEL: 03-5565-3030 (土日祝を除く 10:00~17:00)